

JFDA主催大会 本戦出場枠計算表

第42回(2017)全日本アルティメット選手権大会 本戦出場枠数 計算表

メン部門 地区数 = 5	a : 今年度チーム数	c : 本戦枠数	d : チーム数配分枠	チーム数配分基準値 e : d×(a+b)	f : eの整数部分	g : (最低枠数調整)	h : チーム数配分枠 調整	i : 本戦結果配分枠	j : 昨年度合計ポイント	l : 合計ポイント平均 (j÷q)	本戦結果配分基準値 m : i×(l+k)	n : mの整数部分 = 地区配分数	o : 本戦結果配分枠 調整	p 最終枠数 g+h+n+o	本戦枠比率	昨年度 本戦枠 : q
北海道・東北地区	7	24	12	0.95	0	1	0	12	12	6	1.35	1	0	2	0.29	2
関東地区	33			4.5	4	4	1		152	15.2	3.42	3	1	9	0.27	10
中部地区	17			2.32	2	2	0		42	10.5	2.36	2	0	4	0.24	4
関西・中四国地区	21			2.86	2	2	1		76	12.67	2.85	2	1	6	0.29	6
九州・沖縄地区	10			1.36	1	1	0		18	9	2.02	2	0	3	0.3	2
b : 合計	88				残り枠数 : g1	2	0		k :	53.37	残り枠数 : n1	2	0	24		
						g : 各地区最低1枠	残り枠数 : h1							残り枠数 : o1		

ウィメン部門 地区数 = 5	a : 今年度チーム数	c : 本戦枠数	d : チーム数配分枠	チーム数配分基準値 e : d×(a+b)	f : eの整数部分	g : (最低枠数調整)	h : チーム数配分枠 調整	i : 本戦結果配分枠	j : 昨年度合計ポイント	l : 合計ポイント平均 (j÷q)	本戦結果配分基準値 m : i×(l+k)	n : mの整数部分 = 地区配分数	o : 本戦結果配分枠 調整	p 最終枠数 g+h+n+o	本戦枠比率	昨年度 本戦枠 : q
北海道・東北地区	2	16	8	0.35	0	1	0	9	1	1	0.28	0	0	1	0.5	1
関東地区	18			3.13	3	3	0		72	12	3.32	3	0	6	0.33	6
中部地区	11			1.91	1	1	0		34	8.5	2.35	2	1	4	0.36	4
関西・中四国地区	11			1.91	1	1	0		21	7	1.94	1	1	3	0.27	3
九州・沖縄地区	4			0.7	0	1	0		8	4	1.11	1	0	2	0.5	2
b : 合計	46				残り枠数 : g1	1	1		k :	32.5	残り枠数 : n1	2	0	16		
						g : 各地区最低1枠	残り枠数 : h1							残り枠数 : o1		

計算項：チーム数 + 前年度の本戦結果

地区別本戦枠数 = [A : チーム数配分枠 (g)+(h)] + [B : 本戦結果配分枠 (n)+(o)]

A : チーム数配分枠 (g) + (h)

基本方針：全体枠数の50%をチーム数配分枠とする

A1. 本戦出場枠(c)の50%を算出し、チーム数配分枠(d)とする

A2. チーム数配分枠(d)に全地区合計に対する地区別チーム数比率(a+b)を乗じてチーム数配分基準値(e)を算出する

A3. (e)の整数部分を用いて、(f)の値を算出

A4. (f)の値が0の地区には最低枠数調整として1を加えて(g)の値を算出する

A5. チーム数配分枠(d)から(g)の全地区合計値を引いた残り枠数(g1)が0以下の場合は、本戦結果枠計算に移行

A6. チーム数配分枠(d)から(g)の全地区合計値を引いた残り枠数(g1)が1以上の場合は、チーム数配分枠調整(h)として(e)の小数点以下の数値が大きい順に1枠ずつ配分

A6.1 最低枠数として1枠を与えた地区に対してはこの計算対象から除外する

A6.2 残り枠数(h1)よりも対象地区数が多くなった時点で本戦結果枠計算に移行

ex. 「残り枠数(h1)=0」 もしくは 「小数点以下の数値が同じ値の地区数 > 残り枠数(h1)」 の場合

※(2017.5.11)チーム数配分基準値(e)の整数部分(f)が1未満の地区において、(e)の小数点以下の数値が大きい場合、チーム数の少ない地区に本戦枠が多く配分されてしまう可能性があることが判明したため以下の通り追記をおこないました

新：

A6. チーム数配分枠(d)から(g)の全地区合計値を引いた残り枠数(g1)が1以上の場合は、チーム数配分枠調整(h)として(e)の小数点以下の数値が大きい順に1枠ずつ配分

A6.1 最低枠数として1枠を与えた地区に対してはこの計算対象から除外する

A6.2 残り枠数(h1)よりも対象地区数が多くなった時点で本戦結果枠計算に移行

ex. 「残り枠数(h1)=0」 もしくは 「小数点以下の数値が同じ値の地区数 > 残り枠数(h1)」 の場合

旧：

A6. チーム数配分枠(d)から(g)の全地区合計値を引いた残り枠数(g1)が1以上の場合は、チーム数配分枠調整(h)として(e)の小数点以下の数値が大きい順に1枠ずつ配分

A6.1 残り枠数(h1)よりも対象地区数が多くなった時点で本戦結果枠計算に移行

ex. 「残り枠数(h1)=0」 もしくは 「小数点以下の数値が同じ値の地区数 > 残り枠数(h1)」 の場合

B : 本戦結果配分枠 (n) + (o)

基本方針：全体枠数の50%を昨年度本戦結果配分枠として配分とする

B1. 本戦出場枠(c)の50%と残り枠数(h1)の合計を本戦結果配分枠(i)とする

B2. 昨年度の結果を参考に、昨年度合計ポイント(j)を地区ごとに算出する

B3. 昨年度合計ポイント(i)を昨年度本戦枠(q)で割り、合計ポイント平均(l)を算出する

B4. 合計ポイント平均の全地区合計値(k)を算出する

B5. 本戦結果配分枠(i)に全地区合計に対する地区別合計ポイント平均比率(l÷k)を乗じて本戦結果配分基準値(m)を算出する

B6. (m)の整数部分を用いて、(n)の値を算出

B7. 本戦結果配分枠(i)から(n)の全地区合計値を引いた残り枠数(n1)が0の場合は、計算を終了する

B8. 本戦結果配分枠(i)から(n)の全地区合計値を引いた残り枠数(n1)が1以上の場合は、本戦結果配分枠調整(o)として(m)の小数点以下の数値が大きい順に1枠ずつ配分

B8.1. 複数地区が同じ値の場合は、昨年度の地区最高順位がより上位の地区から順に1地区1枠ずつ配分

B8.2. 残り枠数(o1)=0になった時点で計算を終了する

第41回(2016)全日本アルティメット選手権大会 本戦最終結果

	合計ポイント	チーム数			合計ポイント	チーム数	
北海道・東北	12	2		北海道・東北	1	1	
関東	152	10		関東	72	6	
中部	42	4		中部	34	4	
関西・中四国	76	6		関西・中四国	21	3	
九州・沖縄	18	2		九州・沖縄	8	2	
	300	24			136	16	

	メン	地区	pt		ウィメン	地区	pt
1位	文化シヤッター	関東	24	1位	杏	中部	16
2位	Nomadic Tribe	関東	23	2位	MUD	関東	15
3位	大阪スピリッツ	関西・中四国	22	3位	ハック	関東	14
4位	ロキートス	関東	21	4位	日本体育大学	関東	13
5位	中京大学	中部	20	5位	スワンピーバーク	関東	12
6位	SAMURAI	関東	19	6位	夢所属	関東	11
7位	早稲田大学	関東	18	7位	大阪体育大学	関西・中四国	10
8位	同志社大学	関西・中四国	17	8位	ZUKU	中部	9
9位	ヒートヘイズ	関西・中四国	16	9位	パディーズ	関西・中四国	8
10位	日本体育大学	関東	15	10位	セブンカラーズ	関東	7
11位	ボンバーズ	関東	14	11位	博多ハッカーズ	九州・沖縄	6
12位	StandStickS	九州・沖縄	13	12位	stella	中部	5
13位	ソラ	中部	12	13位	中京大学	中部	4
14位	近畿大学	関西・中四国	11	14位	メテオ	関西・中四国	3
15位	ベジグリフオンズ	関東	10	15位	TGRB	九州・沖縄	2
16位	DISC VILLAGE	北海道・東北	9	16位	岩手大学	北海道・東北	1
17位	びわこ成蹊大学	関西・中四国	8				
18位	上智大学	関東	7				
19位	サック	中部	6				
20位	博多ハッカーズ	九州・沖縄	5				
21位	信州ルーツ	中部	4				
22位	会津大学	北海道・東北	3				
23位	チベッツ	関西・中四国	2				
24位	首都大学東京	関東	1				